, INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1998)

International application No.
PCT/JP02/01039

A CLAS	SIFICATION OF SUBJECT MATTER	<u></u>						
Int.Cl ⁷ C07K7/08, C07K14/21, C12P21/02, C12N1/20, A61K38/10,								
	A61P31/12//(C12P21/02, C12R1:38), (C12N1/20, C12R1:38)							
Į								
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC								
	OS SEARCHED							
Minimum c	documentation searched (classification system follower	d by classification symbols)						
Int.	.Cl ⁷ C07K7/08, C07K14/21, C12P A61P31/12	21/02, C12N1/20, A61K38	/10,					
	A01F31/12							
Documenta	tion searched other than minimum documentation to the	ne extent that such documents are included	in the fields searched					
ĺ								
		*						
Electronic of	data base consulted during the international search (nar STN) , REGISTRY (STN)	ne of data base and, where practicable, sea	rch terms used)					
CAL	SIN), REGISTRI (SIN)							
C DOCI	MENTE CONGINEDED TO DE DES SULLE							
	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT							
Category*	Citation of document, with indication, where a	ppropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.					
A	WO 99/20792 Al (Terragen Div	versity Inc.),	1-41					
	29 April, 1999 (29.04.99), & AU 9895261 A1 & US	. (210000 51						
	& AU 9695261 AI & US	6319898 B1						
A	JP 1-95792 A (Sapporo Brewei	ries Ltd.),	1-41					
	13 April, 1989 (13.04.89),	,	4 24					
	(Family: none)							
		İ						
		·						
j			ļ					
			•					
Furthe	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.						
* Special	categories of cited documents: ent defining the general state of the art which is not	"T" later document published after the inte	mational filing date or					
conside	red to be of particular relevance	priority date and not in conflict with the understand the principle or theory under	e application but cited to erlying the invention					
"E" earlier of date	document but published on or after the international filing	"X" document of particular relevance; the considered novel or cannot be considered.	laimed invention cannot be					
"L" docume	ent which may throw doubts on priority claim(s) or which is	step when the document is taken alone						
special	establish the publication date of another citation or other reason (as specified)	"Y" document of particular relevance; the considered to involve an inventive step	claimed invention cannot be when the document is					
"O" docume	ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	combined with one or more other such combination being obvious to a person	documents, such					
"P" docume	amily							
	than the priority date claimed Date of the actual completion of the international search Date of mailing of the international search report							
30 A)	pril, 2002 (30.04.02)	21 May, 2002 (21.05						
			·					
	ailing address of the ISA/	Authorized officer						
Japanese Patent Office								
Facsimile No.		Telephone No.						
		reiepnone No.						



PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 01S1531P	今後の手続きについては、		告の送付通知様式(PCT/ISA/220) を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP02/01039	国際出願日 (日.月.年) 07.02.	0 2	優先日 (日.月.年) 08.02.01				
出願人(氏名又は名称) 東洋水産株式会社							
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。							
この国際調査報告は、全部で 2	ページである。						
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □							
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。							
b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表							
	れた磁気ディスクによる配列						
□ 出願後に、この国際調査機			_				
□ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。							
■ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述 書の提出があった。							
2. 請求の範囲の一部の調査ができない(第1欄参照)。							
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅱ欄参照)。							
4. 発明の名称は 🗵 出願	賃人が提出したものを承認す	る。					
□ 次に	ニ 示すように国際調査機関が	作成した。					
5. 要約は 🗵 出願	人が提出したものを承認す	る。					
国際		人は、この国	547条 (PCT規則38.2(b)) の規定により 引際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ る。				
6. 要約書とともに公表される図は、 第図とする。 □ 出願	i人が示したとおりである。		区 なし				
	i人は図を示さなかった。						
本図	は発明の特徴を一層よく表	している。					

国際調査報告

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. C1⁷ C07K7/08, C07K14/21, C12P21/02, C12N1/20, A61K38/10, A61P31/12

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語) CA (STN), REGISTRY (STN)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	WO 99/20792 A1 (TERRAGEN DIVERSITY INC.) 1999.04.29 & AU 9895261 A1 & US 6319898 B1	1 – 4 1
A	JP 1-95792 A(サッポロビール株式会社) 1989.04.13 ファミリーなし	1-41

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

30.04.02

国際調査報告の発送日

21.05.02

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官(権限のある職員) 本間夏子 **AN**

N 9637

電話番号 03-3581-1101 内線 3488